

タクボ スライド式自転車ラック

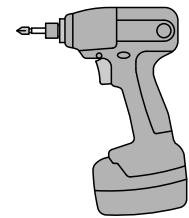
〔平置き仕様〕 【CPSRH型】

- 組立前に、この説明書をよくお読みのうえ組み立ててください。
また、この説明書は組立終了後、必ず大切に保管してください。
(施工業者様が組立をする場合は、御施主様へお渡しください。)

組立・使用説明書

■組立に必要な工具

インパクトドライバー



ソケットビット
10mm (M6)

ソケットビット
8mm (M5)

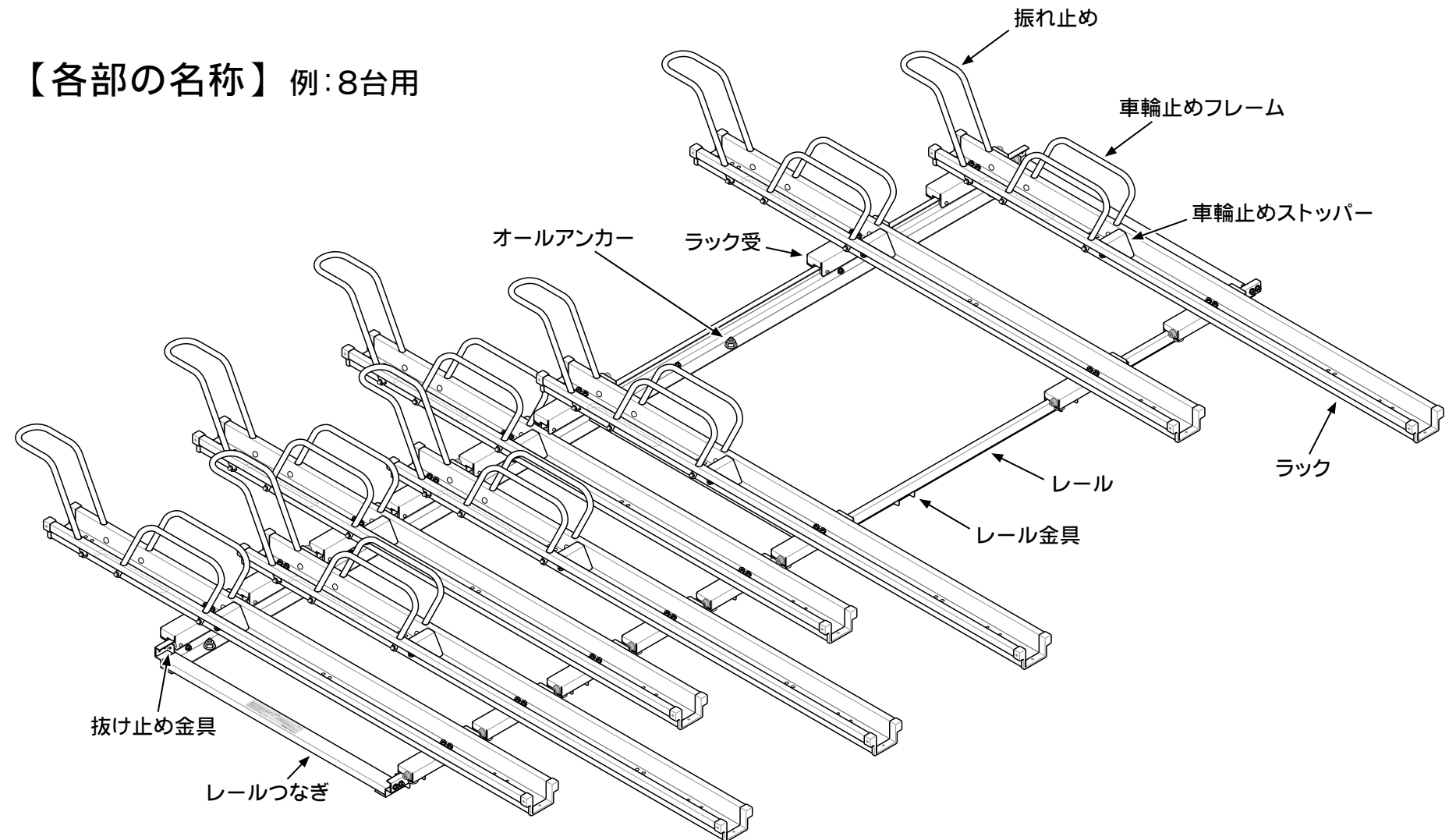


ボックスドライバー 8.0mm

■レールカットに必要な工具

- スチールをカットするノコ
- 電動ドリル
- φ8mm・φ12mm キリ

【各部の名称】 例：8台用



目次

- | | |
|-----------------|----|
| 1.安全にご使用いただくために | 2 |
| 2.部品明細 | 3 |
| 3.レールのカットと連結 | 4 |
| 4.組立手順 | 5 |
| 5.オプション：ストッパー | 9 |
| 6.保証書 | 10 |

※この組立説明書は、8台用を主な例に説明しています。

1. 安全にご使用いただくために



注意

- 自転車を出し入れする時は、足元のラックに注意してください。
- 自転車の出し入れは、落下転倒防止のため周囲に注意してください。
- 自転車の収納以外には使用しないでください。
- 無理な出し入れや、乱暴な操作はしないでください。
- 自分の自転車の取り出しが可能な範囲でスライドさせてください。
- 子供を近くで遊ばせないでください。

※ベアリングがスムーズに動かなくなった時は、弊社営業所までご連絡ください。2週間ほどで交換部品をお送りさせていただきます。(有償)

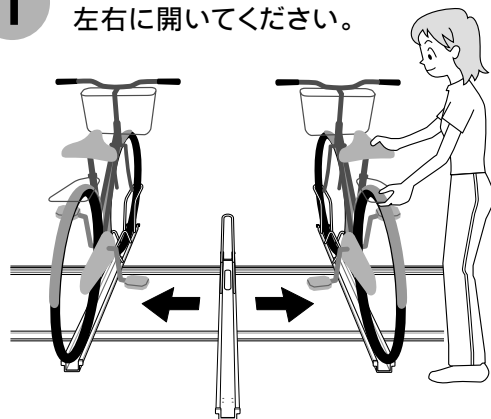
- カゴの中にモノを入れたままの操作・放置をしないでください。
- ラックの上に乗らないでください。
- 後ろカゴ自転車は、連続して収納しないでください。
- 利用できる自転車は、24～28インチです。
- マウンテンバイクなどの特殊な自転車は収納できない場合があります。
- レール上の小石・砂等は定期的に取り除いてください。故障の原因になります。

ご使用方法

未永くご愛用いただくために、この「ご使用方法」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

入れ方

- 1** 両どなりに入っている自転車を左右に開いてください。

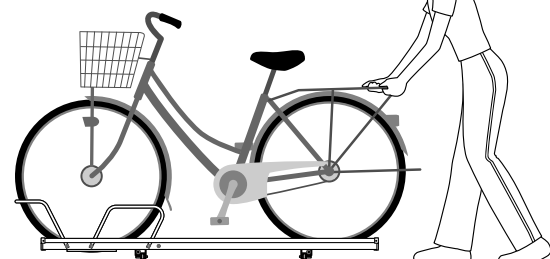


- 2** 前輪をラックにのせて静かに押し入れ、後輪もラックにのせてください。

前輪をのせた後は、ハンドルを持たずにサドルや荷台を持って操作してください。



- 3** 荷台の後ろを持って前輪がラックのミゾに入るまで静かに押し入れてください。



- 4** 前輪が静止したことを確認し、施錠してください。(スタンドは立てないでください。)

出し方

- 1** 両どりの自転車を左右に開いてください。
- 2** ハンドルを持たないで、サドルか荷台を持って自転車を引き出し、後輪をラックからおろします。
- 3** ハンドルを持って、前輪をラックからおろします。

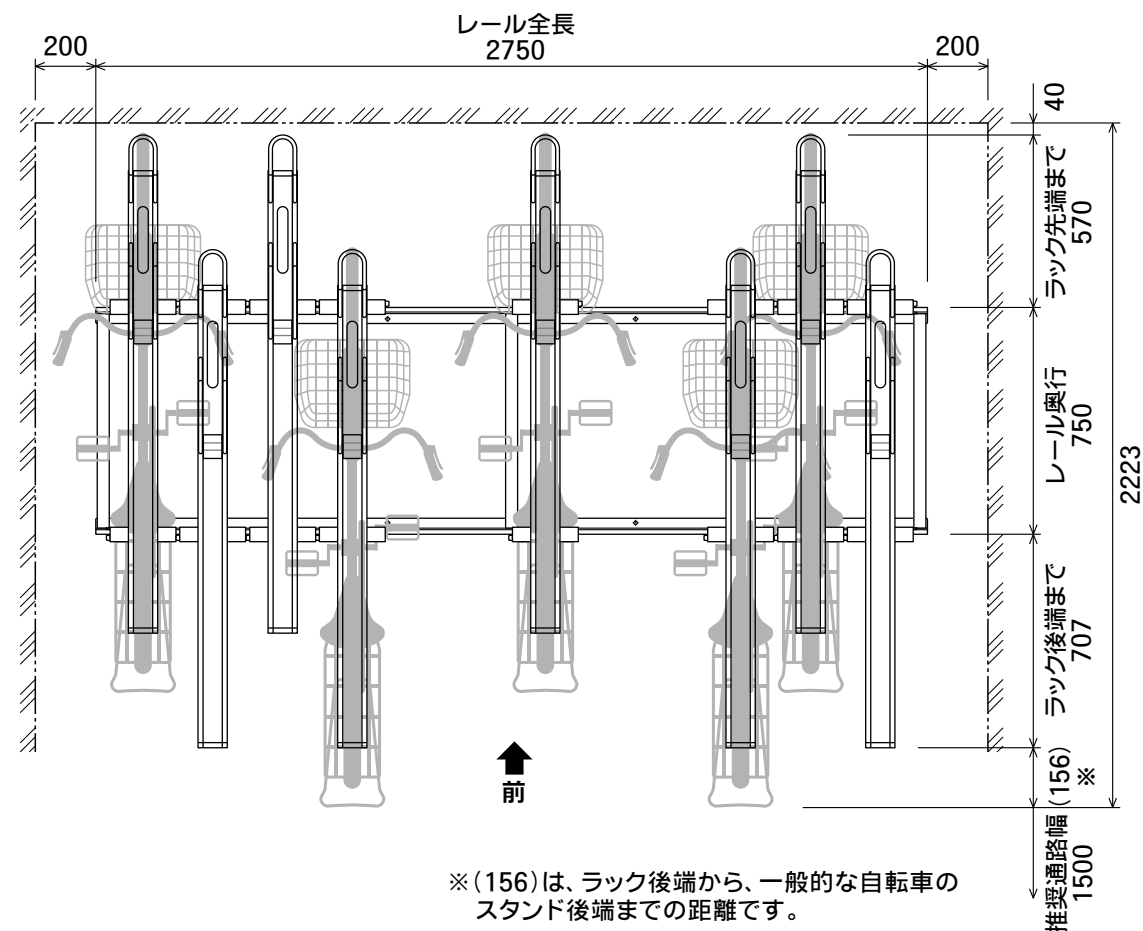
【お手入れ方法】

汚れは、うすめた中性洗剤でふき取り、洗剤が残らないようにしっかりふき取ってください。シンナーなどの石油系溶剤は決して使用しないでください。

【組立施工上のご注意】

- 20台用まではレールを連結して設置します。20台を超える場合は分割し、レール間に150mmのすき間をあけてください。
- 強風を受ける場所には設置しないでください。風でラックが移動し、自転車を傷める恐れがあります。
- レールの設置は、必ず水平な場所に行ってください。傾いているとラックが自重で移動してしまうため、使用が困難になります。

【設置に必要なスペース】 例：8台用

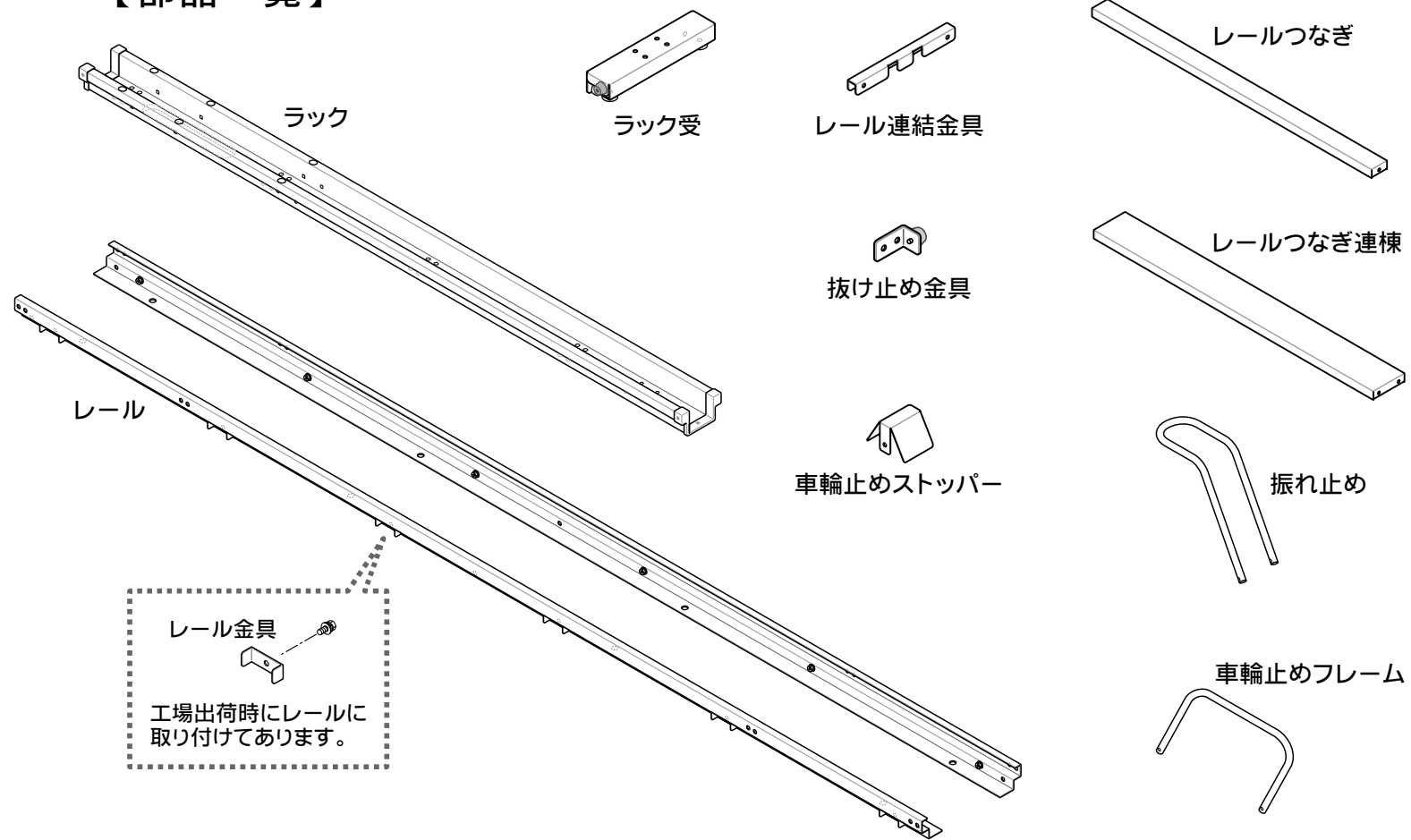


2. 部品明細

【梱包一覧表】

梱包番号	部品名	数量
SRH-2A	ラック	2
SRH-3A	ラック	3
SRH-2B	ラック受	4
	振れ止め	2
	車輪止めフレーム	4
	車輪止めストッパー	2
	M6×12六角ボルト	21
	M5×20丸頭ボルト	12
	M5スプリングワッシャ	12
M5袋ナット	12	
SRH-3B	ラック受	6
	振れ止め	3
	車輪止めフレーム	6
	車輪止めストッパー	3
	M6×12六角ボルト	31
	M5×20丸頭ボルト	18
	M5スプリングワッシャ	18
M5袋ナット	18	
SRH10-K5	レールつなぎ	3
	抜け止め金具	4
	M6×12六角ボルト	16
	取扱注意シール	1
説明書(本書)	1	
SRH10-K6	レールつなぎ	4
	レールつなぎ連棟	1
	抜け止め金具	4
	レール連結金具	2
	M6×12六角ボルト	22
	取扱注意シール	2
説明書(本書)	1	
SRH10-K7	レールつなぎ	5
	レールつなぎ連棟	2
	抜け止め金具	4
	レール連結金具	4
	M6×12六角ボルト	28
取扱注意シール	2	
説明書(本書)	1	
SRH10-K8	レール 2300	2
	オールアンカー	8
SRH10-K9	レール 2500	2
	オールアンカー	8
SRH10-K10	レール 2750	2
	オールアンカー	8

【部品一覧】



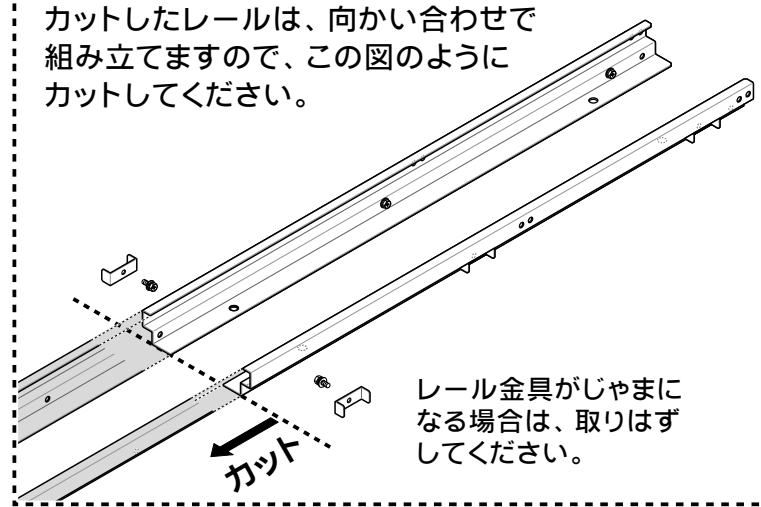
【自転車収納台数別 必要梱包数量表】

梱包番号	自転車収納台数																			
	3台	4台	5台	6台	7台	8台	9台	10台	11台	12台	13台	14台	15台	16台	17台	18台	19台	20台		
SRH-2A		2	1		2	1		2	1		2	1		2	1		2	1		
SRH-3A	1		1	2	1	2	3	2	3	4	3	4	5	4	5	6	5	6		
SRH-2B		2	1		2	1		2	1		2	1		2	1		2	1		
SRH-3B	1		1	2	1	2	3	2	3	4	3	4	5	4	5	6	5	6		
SRH10-K5	1	1	1	1	1	1														
SRH10-K6							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
SRH10-K7																		1	1	
SRH10-K8	①	①	①	1				②	②	②	②	②	②	2	1	1		③	③	
SRH10-K9					1									1						
SRH10-K10						1									1	②				

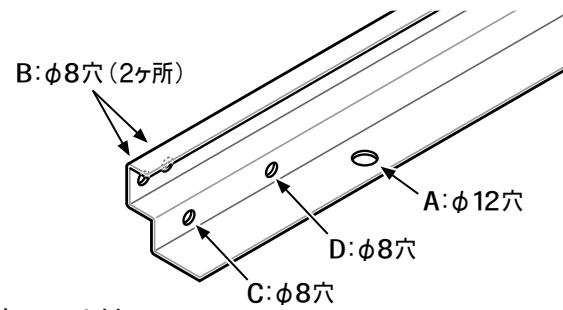
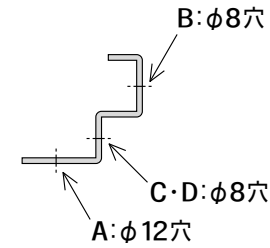
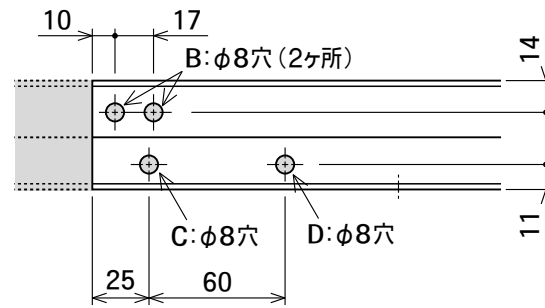
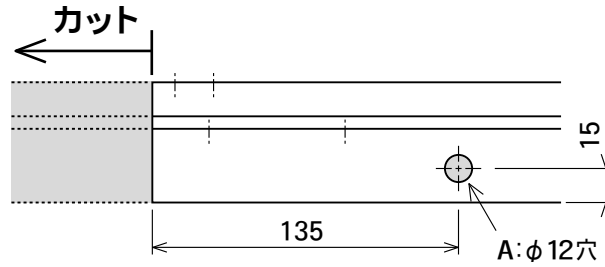
※ 数量に○印の付いているものは、レール2本を必要な長さにカットして使用します。(レールカットの要領は、次ページをご覧ください。)

3. レールのカットと連結

カットしたレールは、向かい合わせて組み立てますので、この図のようにカットしてください。



- 18台用の カットレール2600 をのぞき、すべてレール2300 を現地にてカットし、穴あけ作業を行ってください。
- 18台用は レール2750 をカットしてください。
- カットレールは、カットした側を連結してください。
- 4台用は、切り捨てて不要になったレールの端材からレール金具を取りはずし、カットレール1700 に取り付けてください。(P5参照)



カットレールは、カットした側に穴あけをし、連結します。穴あけは、サイズによって異なりますので、左の表をご参照ください。

【レールカット・穴あけ加工・連結 組合せ表】 20台以下

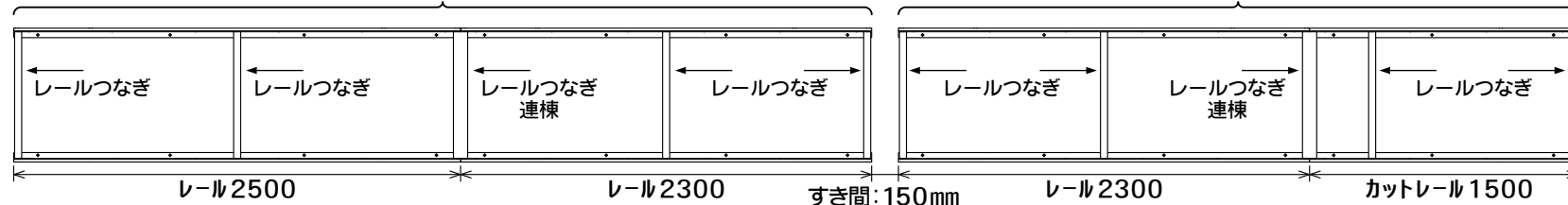
収納台数	カット寸法	必要な穴あけ				連結するレール	レール全長
		A	B	C	D		
3台	1450mm	○	○	○		カットレール1450のみ	1450mm
4台	1700mm	○	○	○	○	カットレール1700のみ	1700mm
5台	1950mm	○	○	○		カットレール1950のみ	1950mm
6台	なし					レール2300のみ	2300mm
7台	なし					レール2500のみ	2500mm
8台	なし					レール2750のみ	2750mm
9台	700mm	○		○	○	レール2300+カットレール700	3000mm
10台	950mm			○	○	レール2300+カットレール950	3250mm
11台	1200mm	○		○	○	レール2300+カットレール1200	3500mm
12台	1500mm	○		○	○	レール2300+カットレール1500	3800mm
13台	1750mm	○		○	○	レール2300+カットレール1750	4050mm
14台	2000mm	○		○	○	レール2300+カットレール2000	4300mm
15台	なし					レール2300+レール2300	4600mm
16台	なし					レール2500+レール2300	4800mm
17台	なし					レール2750+レール2300	5050mm
18台	2600mm	○		○	○	レール2750+カットレール2600	5350mm
19台	1000mm			○	○	レール2300+レール2300+カットレール1000	5600mm
20台	1250mm	○		○	○	レール2300+レール2300+カットレール1250	5850mm

●レールの連結は最大20台までです。それ以上は、20台までのセットを組み合わせて設置してください。なお、連結したレールの間隔は150mmあけて設置してください。

【16台用】

【12台用】

【28台の例】
(平面図)



【レール連結 組合せ表】 21台以上
(※レール間150mmを含みます。)

収納台数	組み合わせるセット	レール全長(※)
21台	15台用 + 6台用	7050mm
22台	16台用 + 6台用	7250mm
23台	16台用 + 7台用	7450mm
24台	16台用 + 8台用	7700mm
25台	17台用 + 8台用	7950mm
26台	16台用 + 10台用	8200mm
27台	16台用 + 11台用	8450mm
28台	16台用 + 12台用	8750mm
29台	16台用 + 13台用	9000mm
30台	15台用 + 15台用	9350mm
31台	16台用 + 15台用	9550mm
32台	16台用 + 16台用	9750mm
33台	17台用 + 16台用	10000mm
34台	17台用 + 17台用	10250mm
35台	18台用 + 17台用	10550mm
36台	18台用 + 18台用	10850mm
37台	19台用 + 18台用	11100mm
38台	20台用 + 18台用	11350mm
39台	20台用 + 19台用	11600mm
40台	20台用 + 20台用	11850mm

収納台数	組み合わせるセット	レール全長(※)
41台	17台用 + 17台用 + 7台用	12900mm
42台	17台用 + 17台用 + 8台用	13150mm
43台	17台用 + 17台用 + 9台用	13400mm
44台	17台用 + 17台用 + 10台用	13650mm
45台	15台用 + 15台用 + 15台用	14100mm
46台	16台用 + 15台用 + 15台用	14300mm
47台	16台用 + 16台用 + 15台用	14500mm
48台	16台用 + 16台用 + 16台用	14700mm
49台	17台用 + 16台用 + 16台用	14950mm
50台	17台用 + 17台用 + 16台用	15200mm
51台	17台用 + 17台用 + 17台用	15450mm
52台	18台用 + 17台用 + 17台用	15750mm
53台	20台用 + 17台用 + 16台用	16000mm
54台	20台用 + 17台用 + 17台用	16250mm
55台	20台用 + 18台用 + 17台用	16550mm
56台	20台用 + 18台用 + 18台用	16850mm
57台	20台用 + 20台用 + 17台用	17050mm
58台	20台用 + 20台用 + 18台用	17350mm
59台	20台用 + 20台用 + 19台用	17600mm
60台	20台用 + 20台用 + 20台用	17850mm

4. 組立手順

1. レールの組立

- レールとレールつなぎを組み立ててください。(レールの向きにご注意ください。)
- 9台用以上は、レールつなぎ連棟とレール連結金具を使って、レールを連結します。
- カットレールは、カットした側を連結してください。
- 4台用のみ、取りはずしたレール金具をカットレール1700に取り付けてください。
- 取扱注意シールを、端のレールつなぎに貼ってください。
(レールを連結するタイプは、両端に貼ってください。)

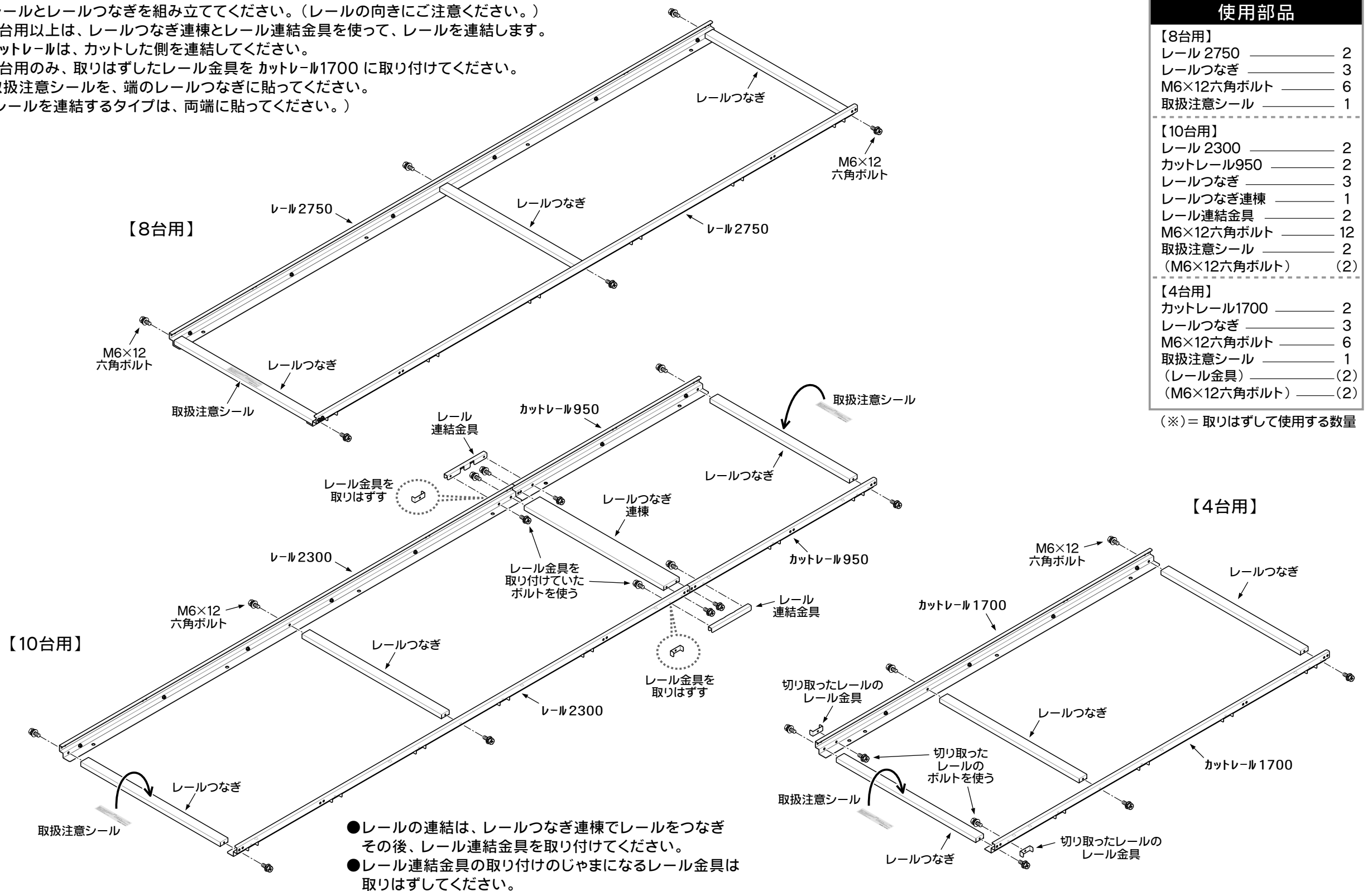
使用部品

【8台用】	
レール 2750	2
レールつなぎ	3
M6×12六角ボルト	6
取扱注意シール	1

【10台用】	
レール 2300	2
カットレール950	2
レールつなぎ	3
レールつなぎ連棟	1
レール連結金具	2
M6×12六角ボルト	12
取扱注意シール	2
(M6×12六角ボルト)	(2)

【4台用】	
カットレール1700	2
レールつなぎ	3
M6×12六角ボルト	6
取扱注意シール	1
(レール金具)	(2)
(M6×12六角ボルト)	(2)

(※) = 取りはずして使用する数量



2. レールの固定、ラック受・抜け止め金具の取付

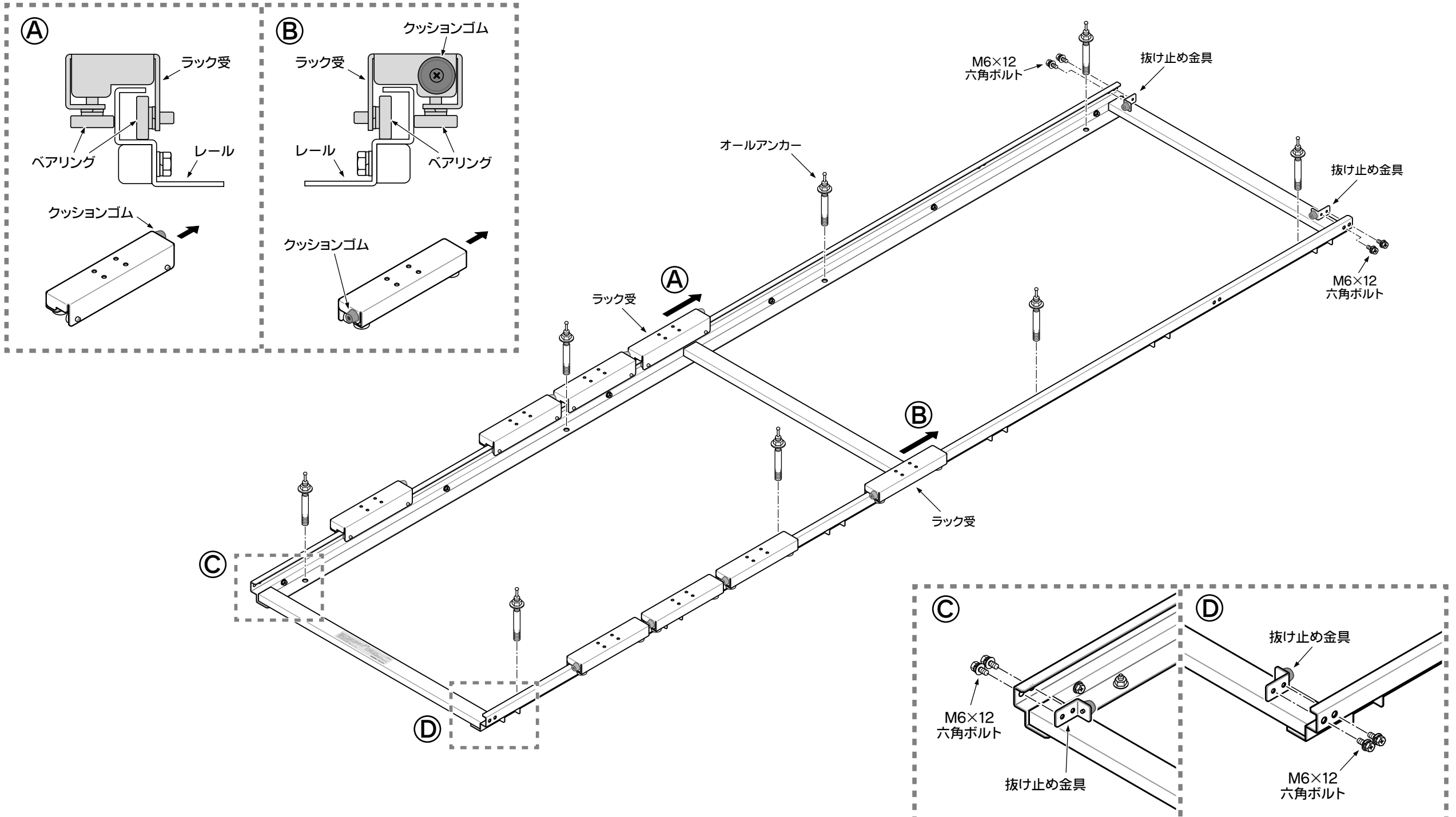
使用部品

【8台用】	
オールアンカー	8
ラック受	16
抜け止め金具	4
M6×12六角ボルト	8

- ①レールの水平を確認し、オールアンカーで地面に固定します。
- ②レールにラック受を差し込みます。(A B 参照:向きに注意してください。) この時、1個差し込んでレール上をスムーズに走行するか確認してください。
- ③レールの両端に抜け止め金具を取り付けてください。(C D 参照)



オールアンカーで固定する前に、必ず水平を確認してください。水平が出ていないと、ラックが自重で移動してしまうため、使用が困難になります。



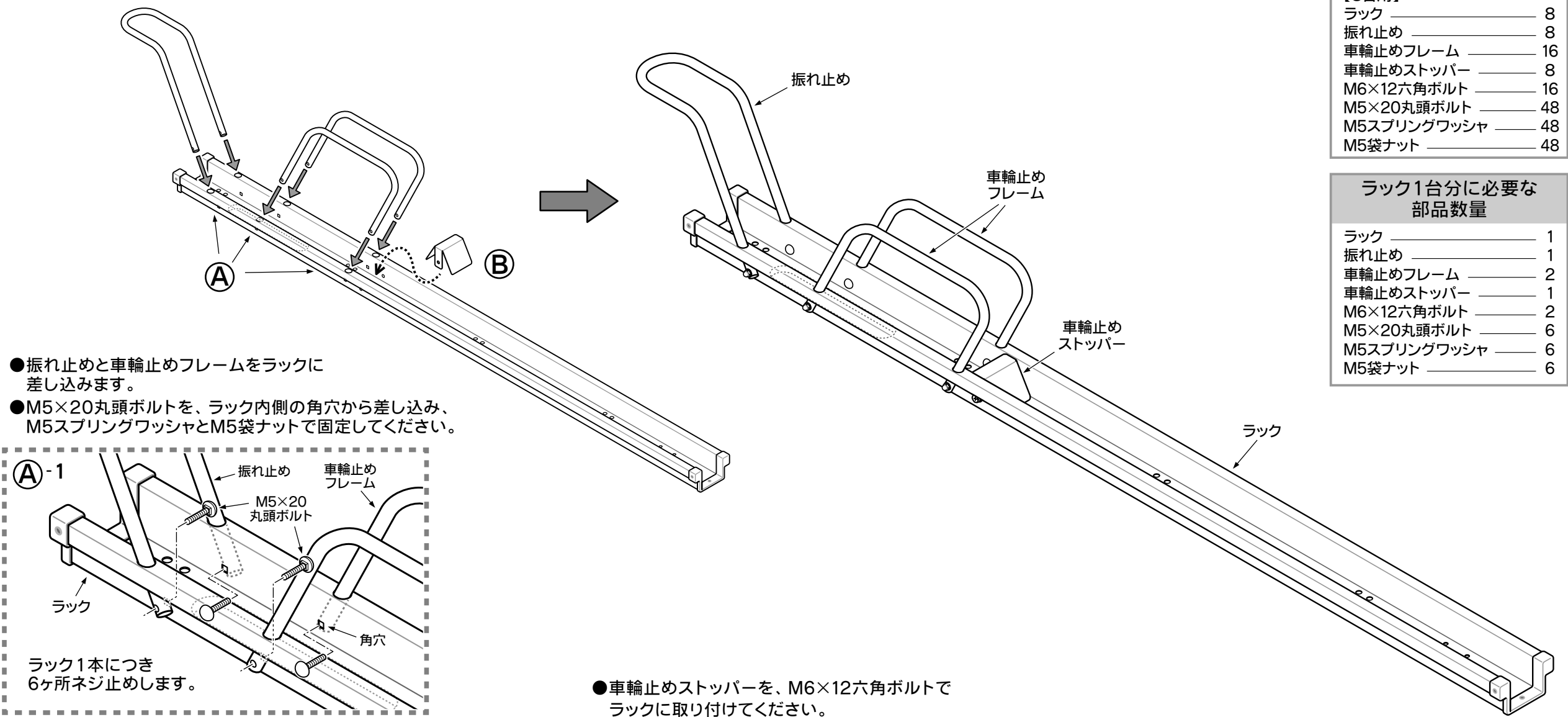
3. ラックの組立

使用部品

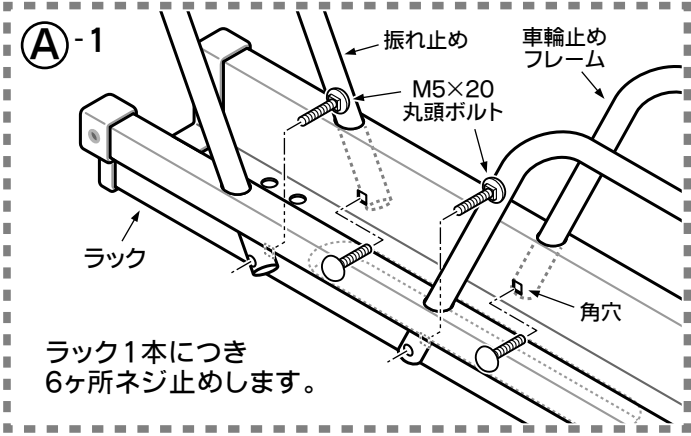
【8台用】	
ラック	8
振れ止め	8
車輪止めフレーム	16
車輪止めストッパー	8
M6×12六角ボルト	16
M5×20丸頭ボルト	48
M5スプリングワッシャ	48
M5袋ナット	48

ラック1台分に必要な部品数量

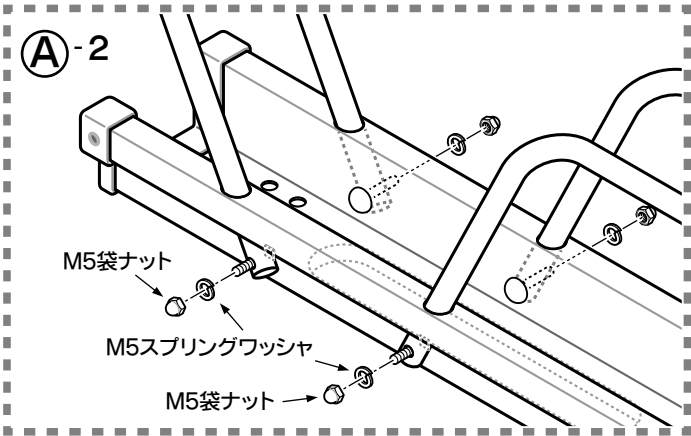
ラック	1
振れ止め	1
車輪止めフレーム	2
車輪止めストッパー	1
M6×12六角ボルト	2
M5×20丸頭ボルト	6
M5スプリングワッシャ	6
M5袋ナット	6



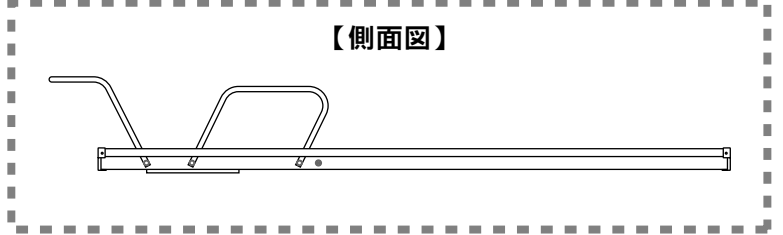
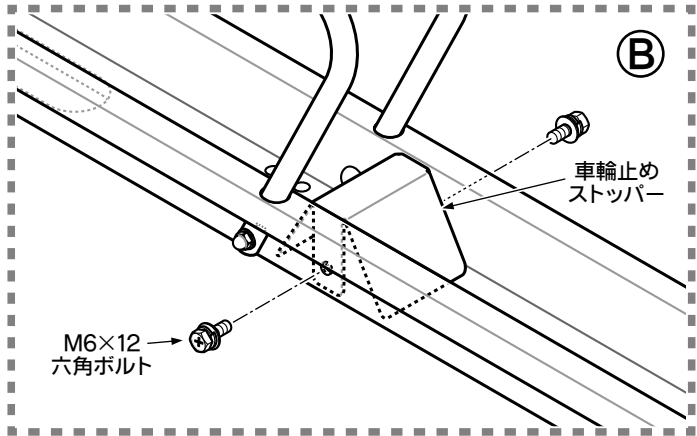
- 振れ止めと車輪止めフレームをラックに差し込みます。
- M5×20丸頭ボルトを、ラック内側の角穴から差し込み、M5スプリングワッシャとM5袋ナットで固定してください。



ラック1本につき
6ヶ所ネジ止めします。



- 車輪止めストッパーを、M6×12六角ボルトでラックに取り付けてください。



4. ラックの取付・完成

使用部品

【8台用】
M6×12六角ボルト 64

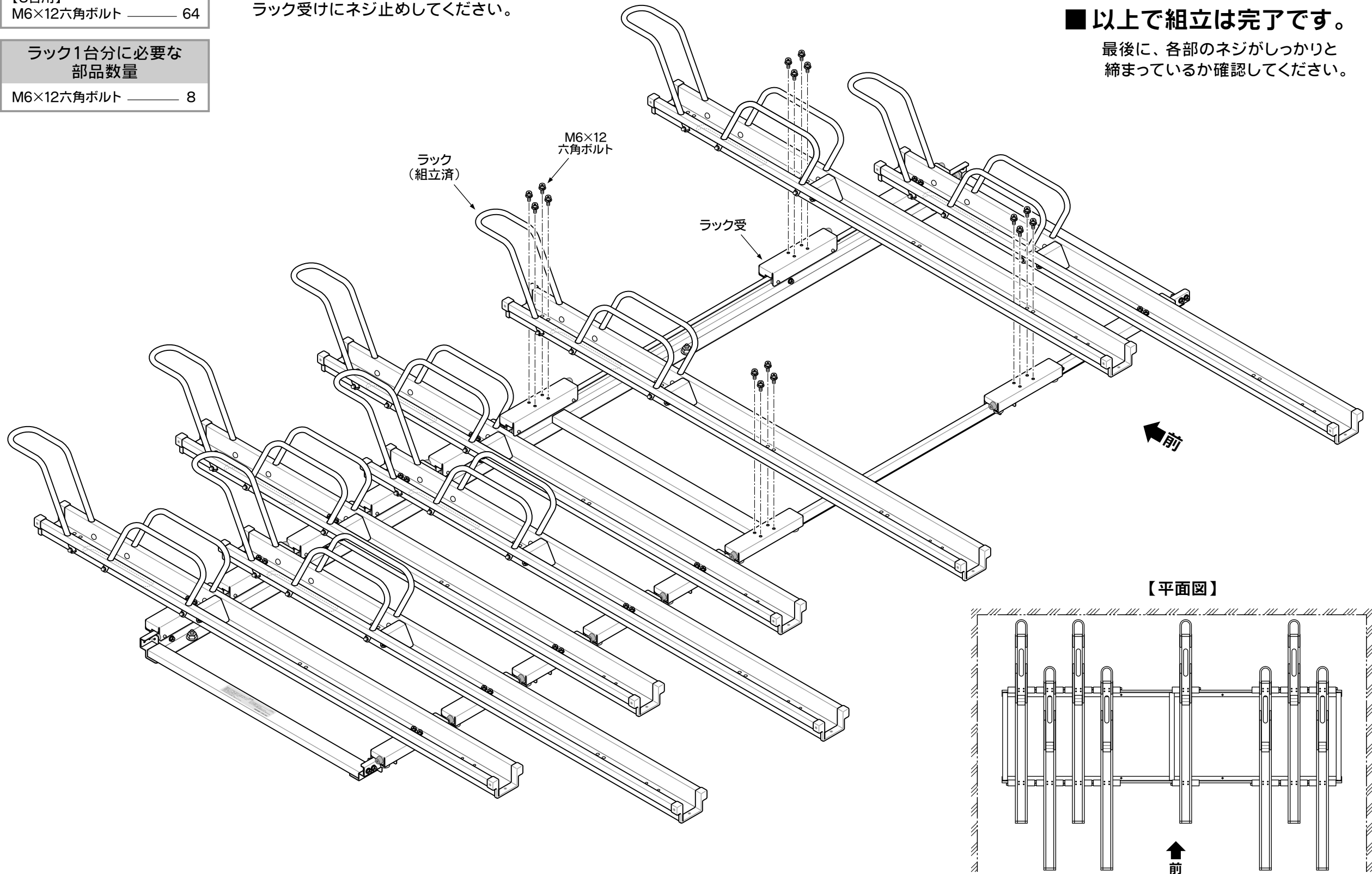
ラック1台分に必要な
部品数量

M6×12六角ボルト 8

- ラックの位置が、奥と手前と交互になるようにラック受けにネジ止めしてください。

■以上で組立は完了です。

最後に、各部のネジがしっかりと締まっているか確認してください。



5. オプション: ストッパー (品番: CPSRH-STP)

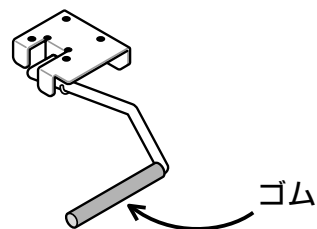
- 自転車を出し入れする際にラックを固定できるので、操作をスムーズに行えます。
- ラック1台につき、1セット使用します。

■ 部品明細

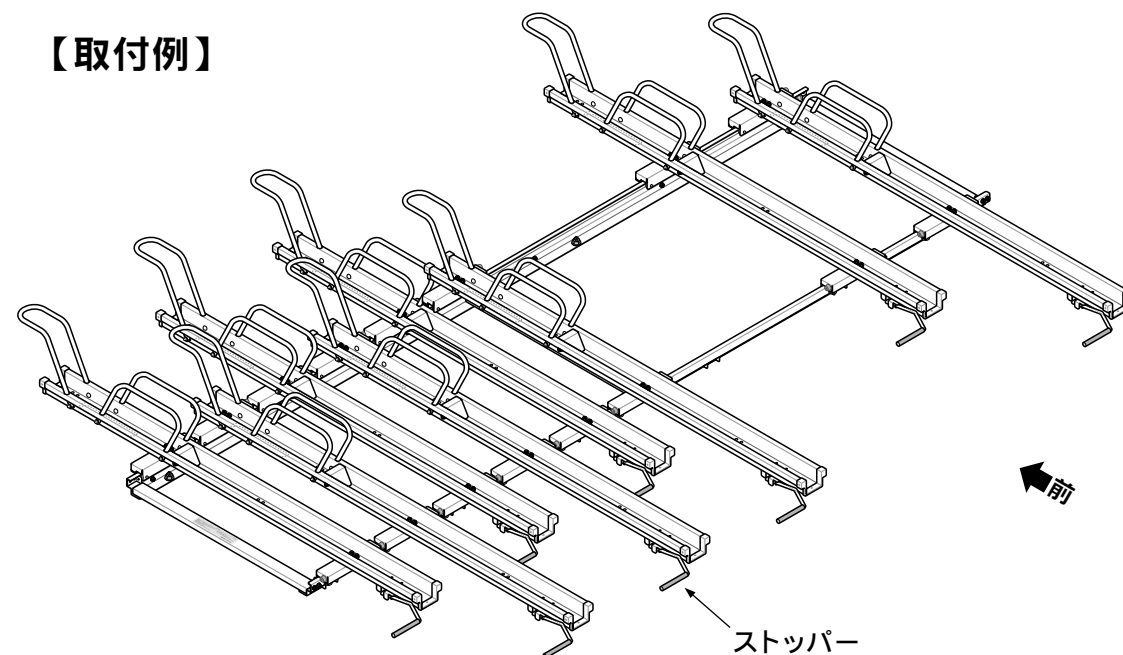
(1セット入数)

ストッパー: 1個

取付ネジ: 4個
(M5×10トラスねじ)

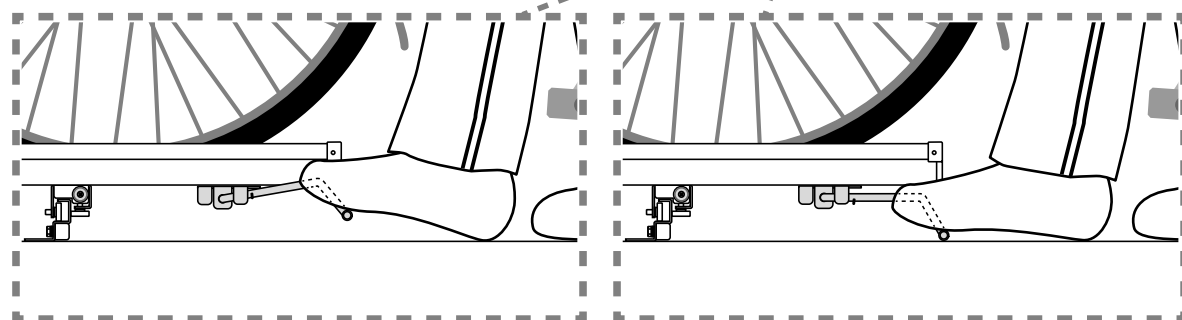


【取付例】



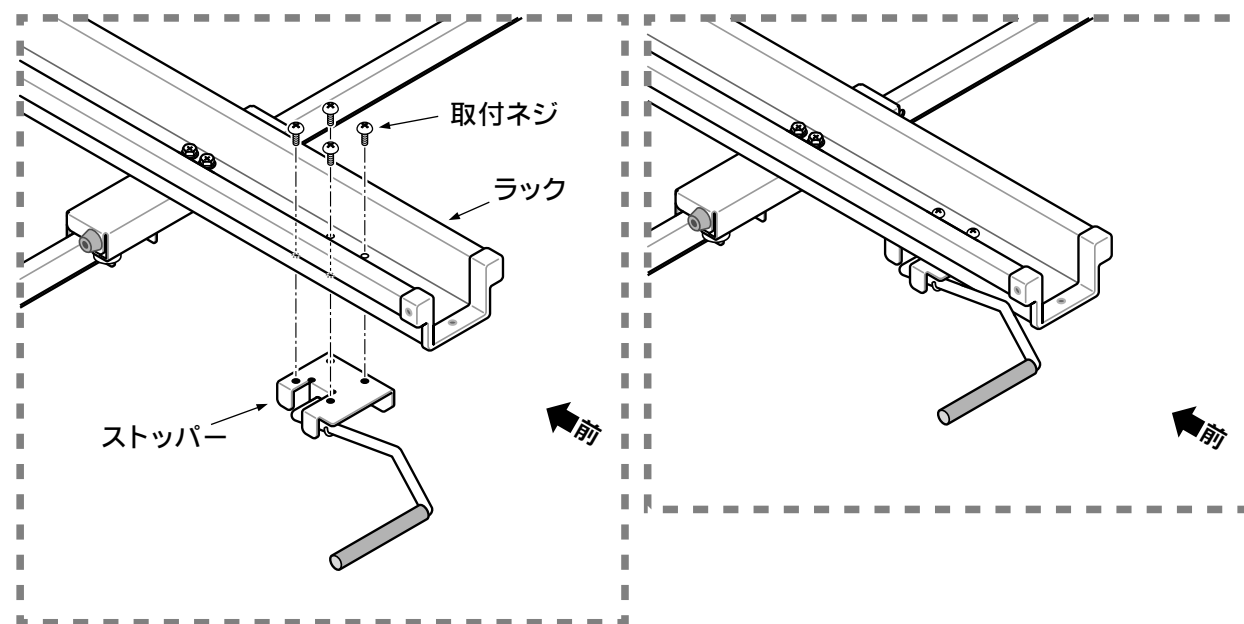
ご使用方法

- ストッパーのゴム部分を足で踏み、スライドを止めた状態で、自転車の出し入れをします。



しっかり踏みつけてください。

取付方法



- ラックの手前側にあるネジ穴に、図の要領でネジ止めしてください。

「タクボ自転車ラック」保証書

このたびはタクボ自転車ラックをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。本書はお買い上げ日から下記期間中、正常なご使用状態において故障が発生した場合は本書記載内容に基づき無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。修理は本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

保証内容

1. 正常な設置(組立)かつ正常な使用状態において、製造上の責任による使用上支障をきたす瑕疵・欠陥があった場合、保証期間中(お買い上げ日より1年間)無料修理致します。
2. 保証期間中でも、下記の場合の修理は、有料となります。
 - ①組立説明書などに基づかない施工(転倒防止工事の不備など)や専門業者以外による修理や改造、移動などに起因して発生した不具合や事故
 - ②屋上等、風が強く当たる場所に設置したことにより発生した損傷や事故
 - ③強度基準を超えた条件下でのご使用による不具合や事故
 - ④塗装の色あせ等の経年変化または接触可動部など使用に伴う磨耗などにより生じる外観上の現象
 - ⑤海岸付近や温泉地等腐食性の強い設置環境やガス給湯器などの排気ガスに起因する損傷
 - ⑥使用上の誤りや取扱説明書等による適切な維持管理を行なわなかったことに起因する不具合
 - ⑦建築躯体等の変形などによる外的要因や軟弱地盤等に起因する不具合や損傷
 - ⑧ねずみ・昆虫等の動物の行為に起因する不具合や損傷
 - ⑨火災・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異や暴動等の破壊行為により発生した不具合や損傷
 - ⑩本書の提示がない場合
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は、本書の提示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間	お買い上げ日から 1年間			
製品名	タクボ自転車ラック スライド式(CPSRH型)			
品番	CPSRH-			
お買い上げ日	平成	年	月	日
お客様	ご住所 〒			
	お名前			
販売店又は 工事店	電話番号 () -			
	店名			
備考	電話番号 () -			

上記の表にご記入の上、本書を紛失されないよう大切に保管してください。

タクボ製品についてのお問い合わせ

一貫して生産されるタクボ製品は、品質管理には細心の注意を払っています。万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせがございましたら、下記の弊社営業所(AM9:00~PM5:00)まで、お気軽にご連絡ください。

西条事務所/工場	〒799-1392	愛媛県西条市北条962-7	0898(65)5000(代)
仙台営業所	〒983-0035	宮城県仙台市宮城野区日の出町3丁目8-12	022(783)3360(代)
東京営業所	〒132-0001	東京都江戸川区新堀1丁目6-5	03(3698)2205(代)
埼玉営業所	〒362-0066	埼玉県上尾市大字領家91-1	048(783)0771(代)
横浜営業所	〒226-0028	横浜市緑区いぶき野31-14	045(984)1891(代)
名古屋営業所	〒485-0081	愛知県小牧市横内字下割子287-21	0568(74)5506(代)
大阪営業所	〒561-0891	大阪府豊中市走井3丁目1-2	06(6844)3300(代)
広島営業所	〒731-0231	広島市安佐北区亀山4-11-54	082(814)6690(代)
高松営業所	〒761-8075	香川県高松市多肥下町1529-8	087(865)1349(代)
松山営業所	〒790-0062	愛媛県松山市南江戸2丁目4-10	089(922)4300(代)
福岡営業所	〒812-0888	福岡市博多区板付7丁目11-15	092(591)5524(代)

(<http://www.e-ty.co.jp>)

TAKUBO 株式会社 田窪工業所